

# 参議院選挙公示 投票日は7月10日

6月22日、第26回参議院議員選挙が公示され、18日間の選挙戦がスタートしました。ウクライナ情勢、新型コロナへの対応はもちろんです。物価高騰や円安への取り組み、憲法改正や安全保障政策の在り方なども問われる選挙戦となります。昨年10月に発足した岸田政権の実績はどうでしょうか。また、むこう3年間は衆参の国政選挙が行われない可能性があります。岸田政権を容認するのか、それとも新たな政権を求めるのか、今後を大きく左右する選挙戦となります。

現在、電気代やガソリン価格、食料品など日常生活に欠かせない物の値段が幅広く上昇し、家計への負担は増す一方です。こうした物価高への対策は、私たちの生活に直結します。また、防衛費を2%まで上げる議論も展開されるなか、憲法改悪とあわせて進む、戦争のできる国づくりに対しては、断固反対していかなければなりません。戦争の悲惨さは、ウクライナへの軍事侵攻が物語っています。



このように政治と私たちの生活は無関係ではありません。大切な1票で、私たちの意思を示しましょう。もしも投票日に投票できないときは、期日前投票を活用しましょう。貨物労組が応援、推薦する候補者を国政に送り出し、全国ネットワークの維持にむけた取り組みを実現しましょう。

## 私たちの1票で生活を守ろう！！